

低CO₂川崎パイロットブランド'11 選定結果の発表について

1 低CO₂川崎パイロットブランド事業の概要

川崎市では、低炭素社会のものづくりを応援するため、ライフサイクル全体でCO₂削減に貢献している製品・技術等を評価する仕組みの取組を、平成 21 年度から開始しています。今年度も「低CO₂川崎パイロットブランド」として試行的に実施しています。



2 低CO₂川崎パイロットブランド'11 選定製品・技術等

「低CO₂川崎パイロットブランド'11」では、製品・技術部門で7件をパイロットブランド選定し、サービス部門で1件、市民活動部門で1件を奨励賞といたしました。

(1) 低CO₂川崎パイロットブランド'11

部門	製品・技術名	企業名
製品・技術	コンクリート床スラブ沈下修正工法「アップコン」	アップコン株式会社 (高津区)
製品・技術	使用済みプラスチックを原料としたアンモニア「ECOANN®」	昭和電工株式会社 (川崎区)
製品・技術	余剰麻酔ガス処理システム「アネスクリーン®」	昭和電工株式会社 (川崎区)
製品・技術	新型シャフト炉による低CO ₂ 製鉄技術	JFE スチール株式会社 東日本製鉄所 (京浜地区) (川崎区)
製品・技術	高効率なる過砂洗浄再生システム「シフォン K3 システム」	日本原料株式会社 (川崎区)
製品・技術	企業向けデスクトップパソコン ESPRIMO D570/B、 ディスプレイ VL-178SRL	富士通株式会社 (中原区)
製品・技術	LED 直管型照明「YAMA LIGHT」	山勝電子工業株式会社 (高津区)

(2) 低CO₂川崎パイロットブランド'11 奨励賞

部門	製品・技術、サービス、市民活動名	企業・団体名
サービス	①ISO14000 審査員研修コース、ISO14001 内部監査員2日間コース ②温室効果ガス排出量算定者/検証人(ベリファイヤー)養成5日間コース	株式会社テクノファ (川崎区)
市民活動	ダンボールコンポストで生ごみリサイクル	環境を考え行動する会 (麻生区)

3 選定結果発表会

今年度選定いたしました製品・技術などについて、以下のとおり、選定結果発表会を開催いたします。

- ・日程 平成 24 年 2 月 10 日 (金) 11:15~12:20
- ・場所 川崎国際環境技術展 センターステージ (とどろきアリーナ)
- ・内容 ① 市長プレゼンテーション
「環境先進都市かわさき ~川崎の強みを活かした国際戦略~」
② 低CO₂川崎パイロットブランド'11 の選定証、賞品授与
③ 選定結果講評



(添付資料)

別紙：低CO₂川崎パイロットブランド'11 選定結果

問合せ先
川崎市環境局地球環境推進室
電話 044-200-2364 FAX 044-200-3921

低CO2川崎パイロットブランド'11選定製品・技術、奨励賞一覧

●低CO2川崎パイロットブランド'11 選定製品・技術

【製品技術部門】

	企業名	対象製品・技術	取組の内容	ライフサイクルステージにおける効果
1	アップコン株式会社	コンクリート床スラブ沈下修正工法「アップコン」	・地盤沈下などが原因で沈んだコンクリート床を、撤去せずに、短時間で修正する工法 ・沈んだ既設のコンクリート床に小さな孔を開け、そこに環境に配慮した特殊ウレタン樹脂を注入し、樹脂の発泡圧力で床下からコンクリートを押し上げて元に戻すもの	・従来のコンクリート打替え工法と比較して49%のCO2排出量削減 ・使用段階、廃棄・リサイクル段階でCO2排出量が増加するも、調達、生産段階でのCO2排出量を削減し、ライフサイクル全体でCO2排出量を削減
2	昭和電工株式会社	使用済みプラスチックを原料としたアンモニア「ECOANN®」	・家庭から排出された使用済プラスチックを熱分解してガス化、そのガスをアンモニアの原料として利用	・従来のアンモニア製造方法と比較して51%のCO2排出量削減 ・材料調達段階ではCO2排出量が増加するも生産、廃棄・リサイクル段階で大きく削減し、ライフサイクル全体でCO2排出量を削減
3	昭和電工株式会社	余剰麻酔ガス処理システム「アネスクリーン®」	・余剰麻酔ガスを効率的に分解・回収する地球環境に調和した独自の処理システム	・ベースライン(余剰麻酔ガスの分解処理なし)と比較して、95%のCO2排出量を削減 ・材料調達段階でのCO2排出量は増加するが、使用段階(麻酔ガスの分解)によりCO2排出量を大きく削減
4	JFEスチール株式会社 東日本製鉄所(京浜地区)	新型シャフト炉による低CO2製鉄技術	・最新のセンサー技術を導入し、高い生産性と安定した品質を確保、排ガス回収により高いエネルギー回収率を実現した新型シャフト炉による製鉄技術の開発・実用化により、スクラップを高いエネルギー効率で再資源化	・鉄スクラップの利用、高いエネルギー回収率の実現により、ベースライン(従来の高炉プロセス)と比較して、70%のCO2排出量削減
5	日本原料株式会社	高効率なるろ過洗浄再生システム「シフォンK3システム」	・揉み洗い洗浄機能「シフォン洗浄」を組み込んだシステムを急速ろ過池に導入することにより、逆流洗浄能力が向上し、ろ過材を常に清浄に維持することが可能である。このシステムを使用する事によりろ過材表面に汚れが蓄積しないため、既設ろ過材の再生利用を図る「ろ過材更生工事」が不要になる。 ・ろ過材の新規生産や古いろ過材の廃棄処分も無いため、大量な天然資源鉱物の有効利用に貢献	・ベースライン(従来のろ過池再生工事)と比較して60%のCO2排出量を削減 ・材料調達段階でのCO2排出量が増加するが、生産、流通、使用、廃棄・リサイクル段階でのCO2排出量を削減
6	富士通株式会社	企業向けデスクトップパソコン ESPRIMO D570/B、ディスプレイ VL-178SRL	・デスクトップパソコンでは、待機時に消費電力を低減させるなどの電源制御、ディスプレイの消し忘れを防止する「電源連動型サービスコンセント」などを標準搭載することにより、CO2を削減 ・ディスプレイでは、対人センサー搭載により、離席時に自動的にディスプレイ表示をOFFにし、消費電力の低減を実現	・ベースライン(同社旧製品)と比較して、対人センサー稼働時:28%、対人センサー非稼働時:23%のCO2排出量削減 ・材料の調達と使用段階において大きく排出量を削減
7	山勝電子工業株式会社	LED直管型照明「YAMA LIGHT」	・当社のEMSサービスで培った開発技術力と高演色タイプの白色LED(RGB)を融合することで環境にやさしい自然な光を提供 ・最小クラスの軽量化(LED管190g)を実現し、更に低消費電力化を実現	・ベースライン(主要LED照明)と比較して16%のCO2排出量削減 ・製品使用時のCO2排出量を大きく削減

●低CO2川崎パイロットブランド'11 奨励賞

【サービス部門】

	企業名	対象サービス	取組の内容	ライフサイクルステージにおける効果
8	株式会社テクノファ	①ISO14000審査員研修コース、ISO14001内部監査員2日間コース。 ②温室効果ガス排出量算定者/検証人(ベリファイヤー)養成5日間コース	①ISO14001審査員、内部監査員を養成する研修を開催。卒業生は、EMS審査員又はEMSを運用している会社の構成員などとしてEMSの改善に関わっており、大半のEMSにおいてエネルギー・CO2低減関連の環境目的・目標を掲げ、活動を行っているため、低CO2に貢献 ②京都議定書に基づくCDM(クリーン開発メカニズム)等の温室効果ガス削減プロジェクトを行うための人材育成研修も開催	ライフサイクルでのCO2削減量の算定は適わなかったが、CO2削減効果は見込まれる

【市民活動部門】

	団体名	対象活動	取組の内容	ライフサイクルステージにおける効果
9	環境を考え行動する会	ダンボールコンポストで生ごみリサイクル	・すぐに始められる「ダンボールコンポスト・スターターキット」をそろえて販売 ・生ごみリサイクル相談窓口、ダンボールコンポスト相談会を開催するとともに実践者フォローを実施 ・ダンボールコンポスト講習会開催及び講師派遣、イベント展示、生ごみリサイクルリーダーとして川崎市と連携 ・小学校や保育園、施設での生ごみ堆肥化取組をサポート	今後、原材料の調達などの段階で、ライフサイクル思考を取り入れた一層の努力が期待されるが、これまでの活動で約100トンの生ごみ減量に貢献するとともに、ライフサイクルの観点からも一定のCO2削減効果が見込まれる